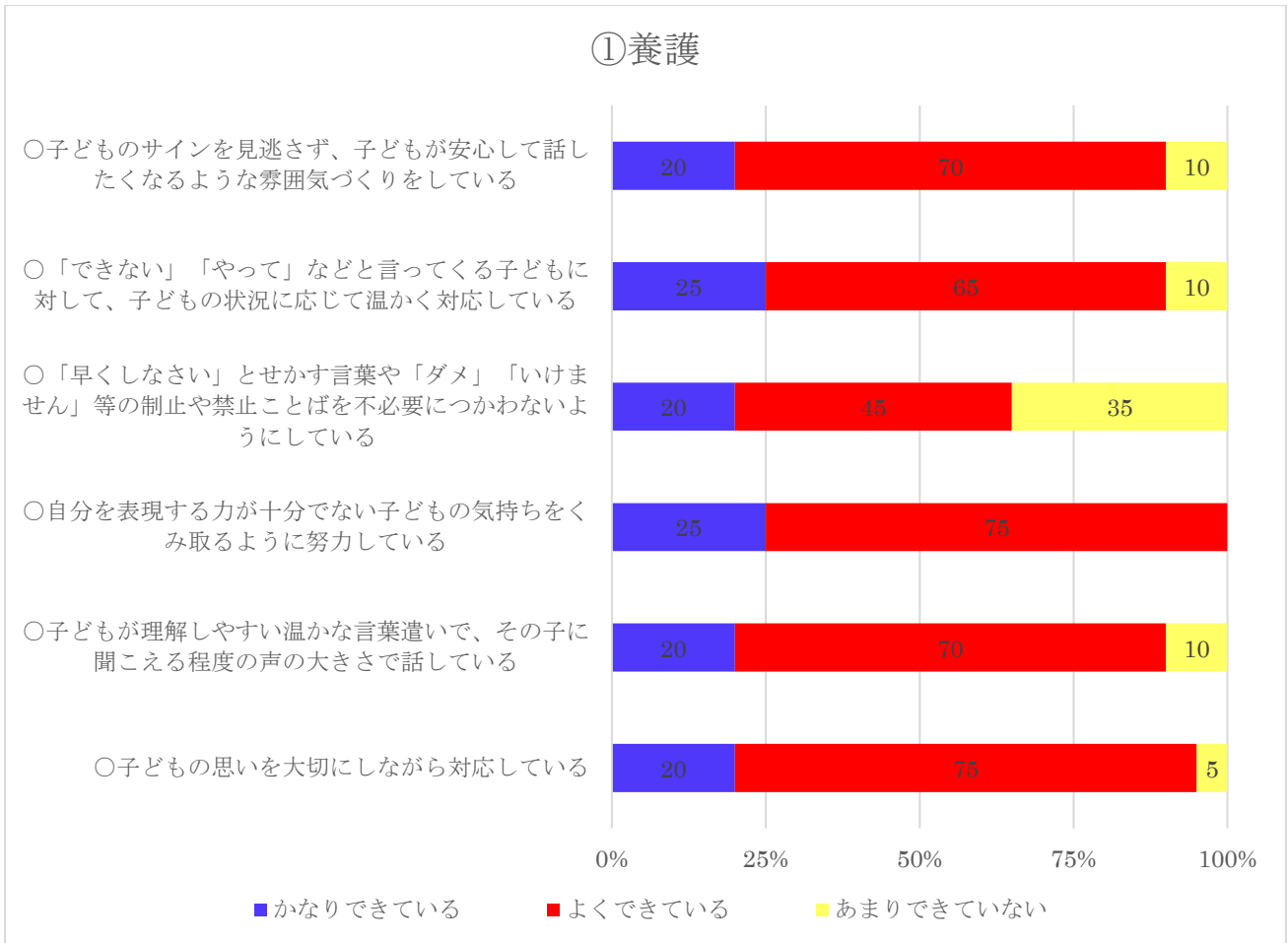
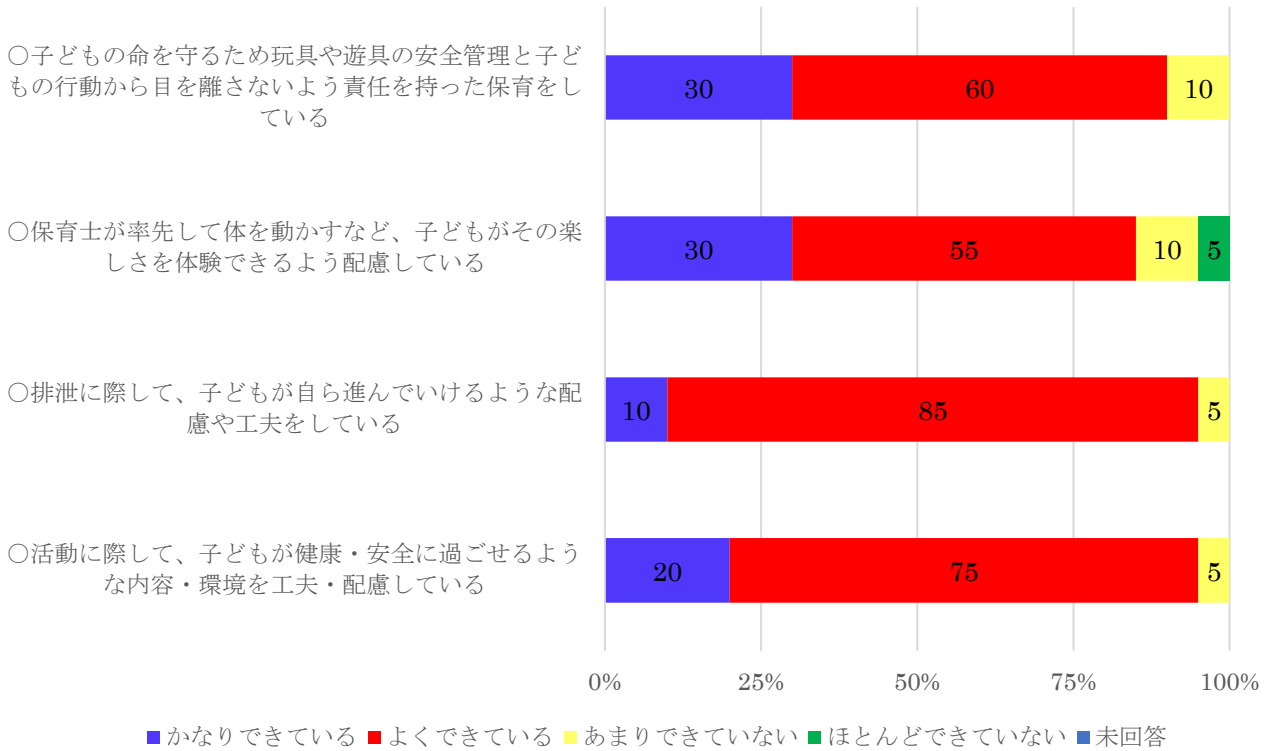


## 令和4年度 自己評価（保育士）の集計結果

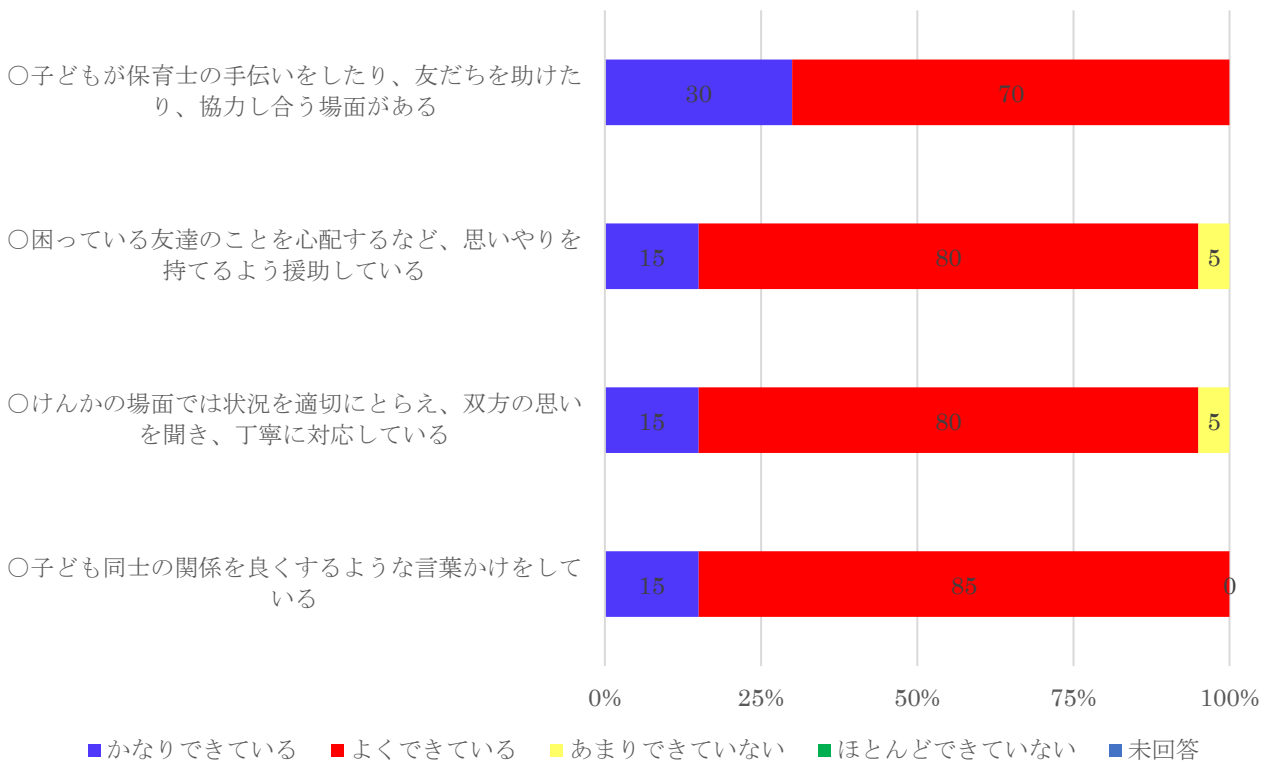
1年間の保育を全職員で振り返り、よいところはさらに伸ばし、改善すべきところはきちんと改善して来年度の実施につなげていこうと考えています。結果は以下のとおりです。



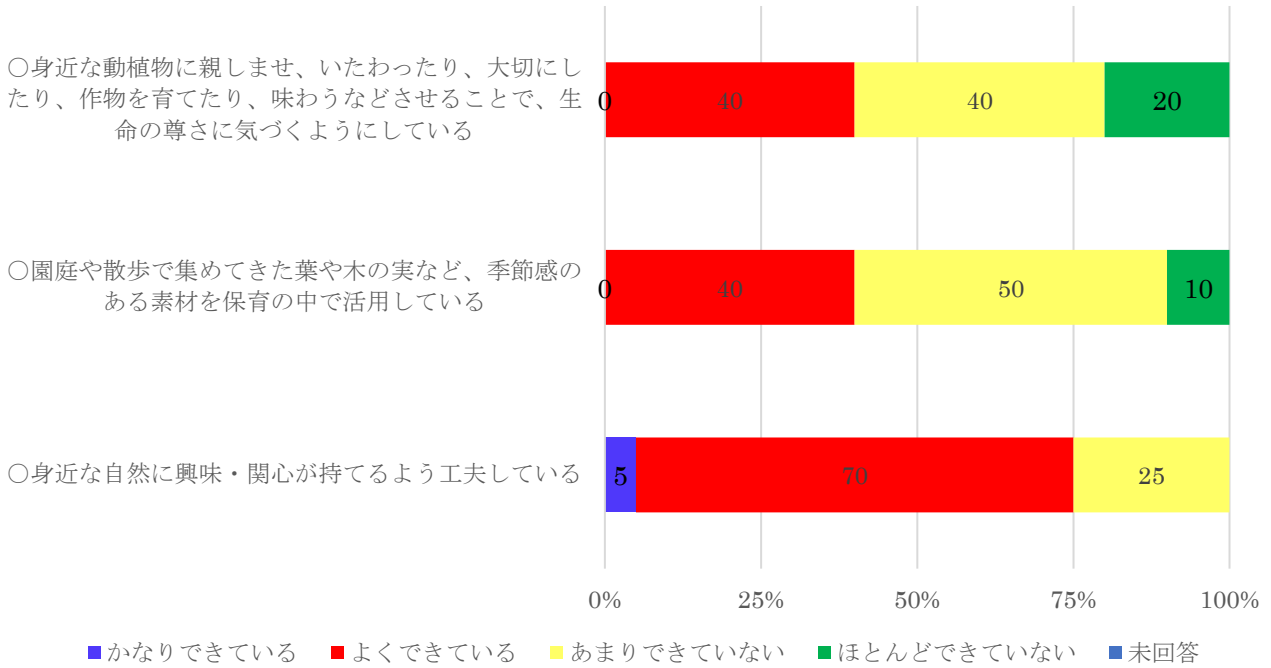
## ②健康



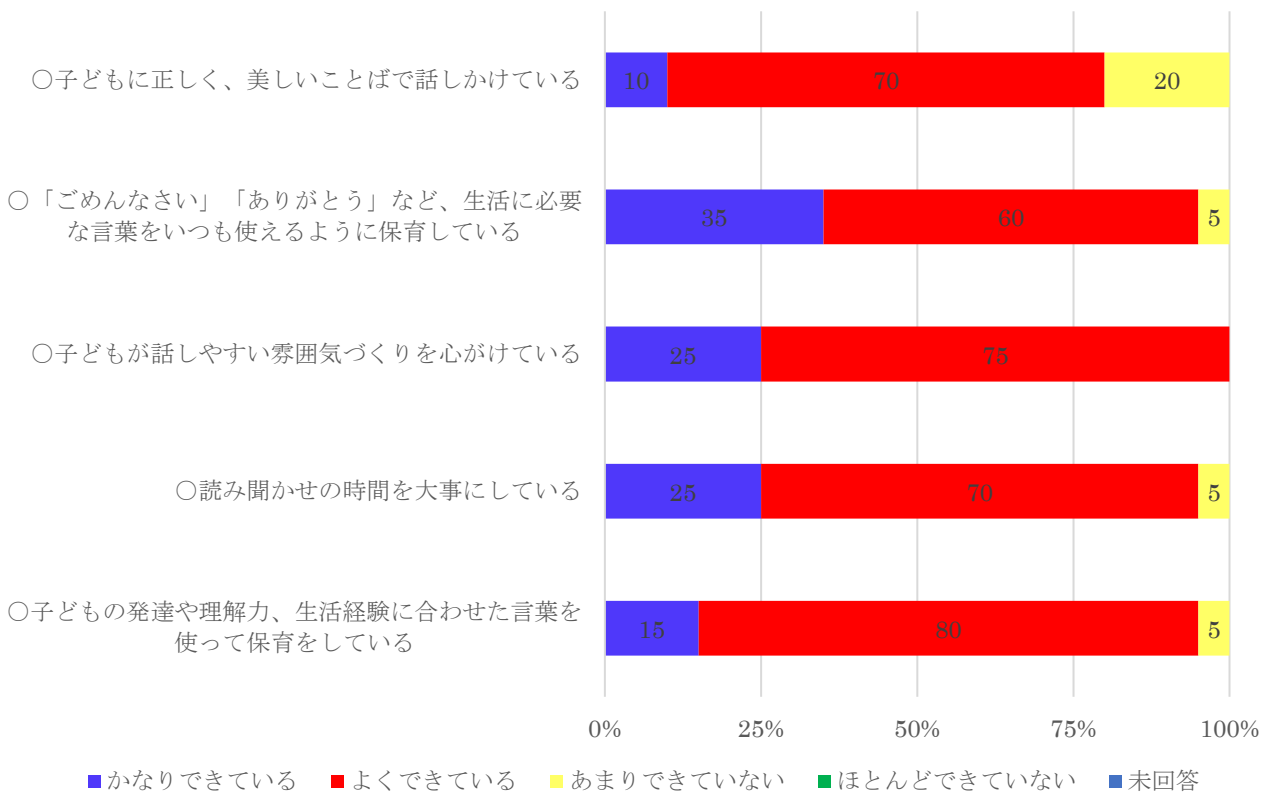
## ③人間関係



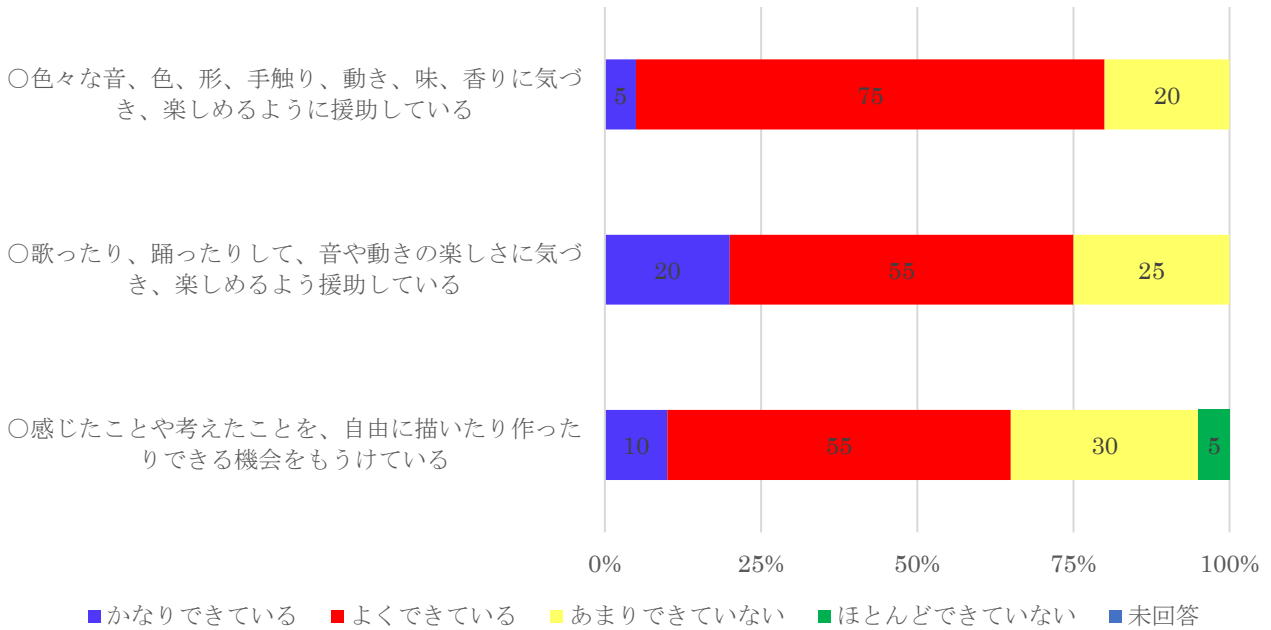
#### ④環境



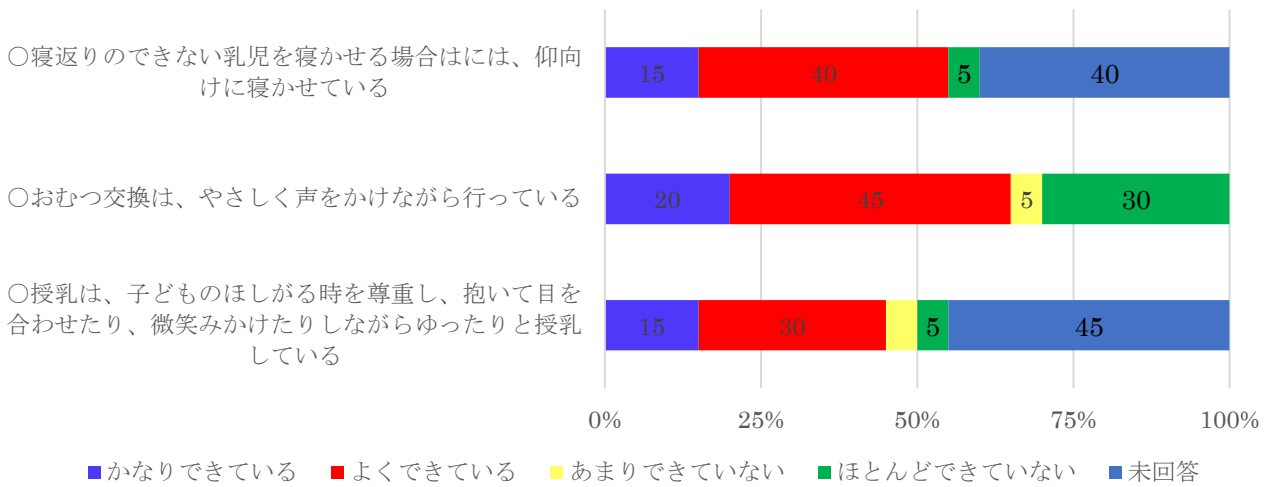
#### ⑤言葉



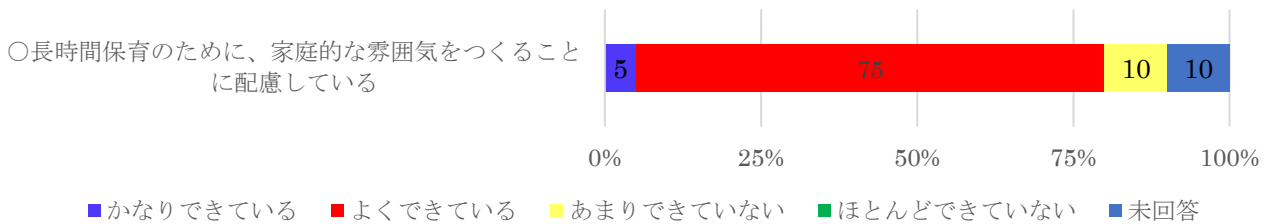
## ⑥表現



## ⑦乳児保育

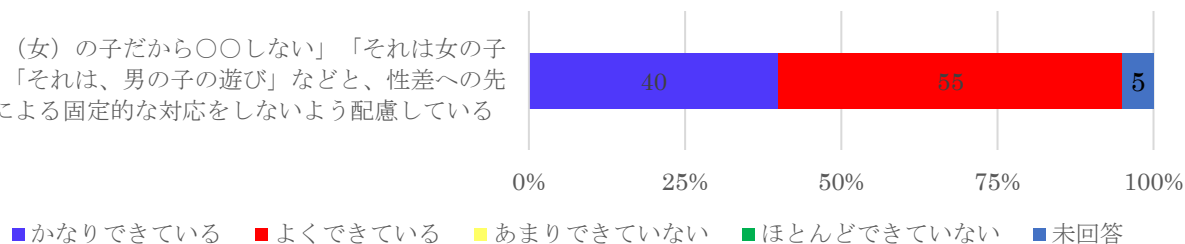


## ⑧長時間保育



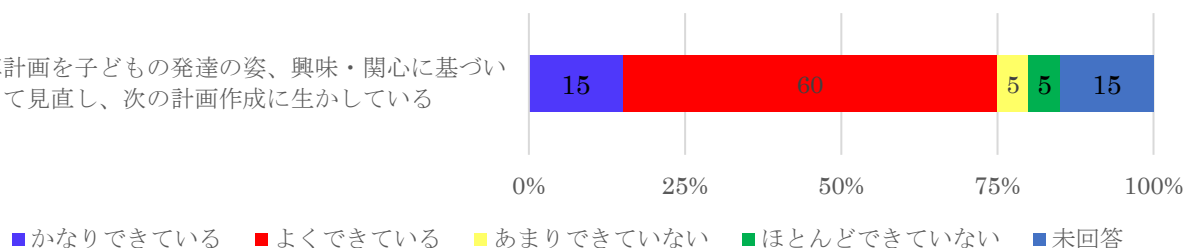
### ⑨子どもの人権

○「男（女）の子だから〇〇しない」「それは女の子の色」「それは、男の子の遊び」などと、性差への先入観による固定的な対応をしないよう配慮している



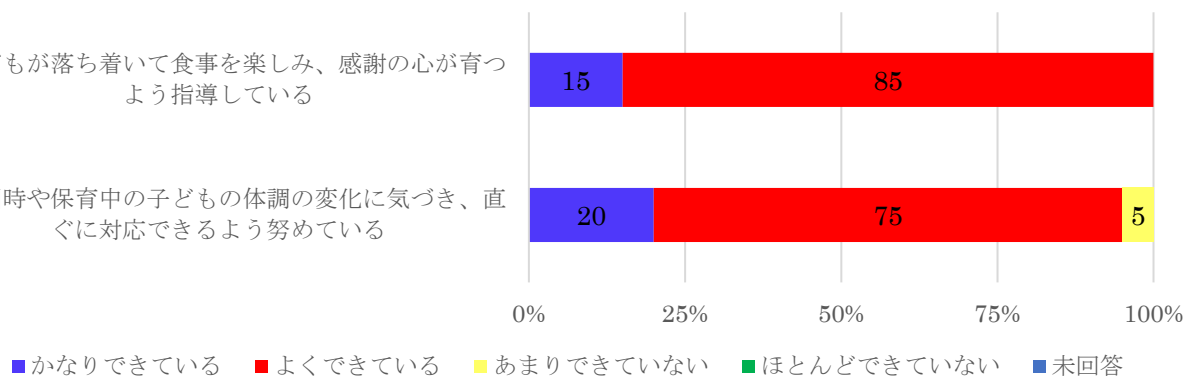
### ⑩指導計画

○指導計画を子どもの発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしている

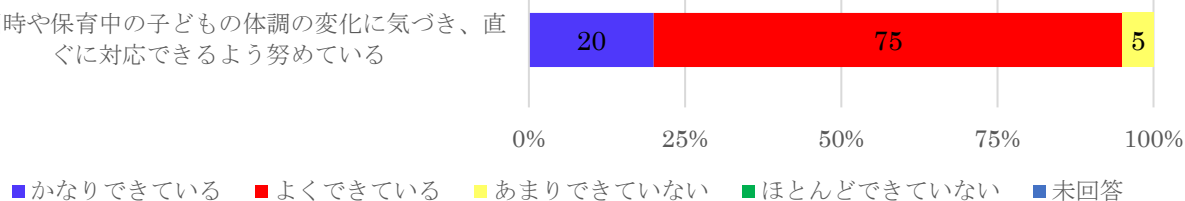


### ⑪健康管理・食事・食育

○子どもが落ち着いて食事を楽しみ、感謝の心が育つよう指導している

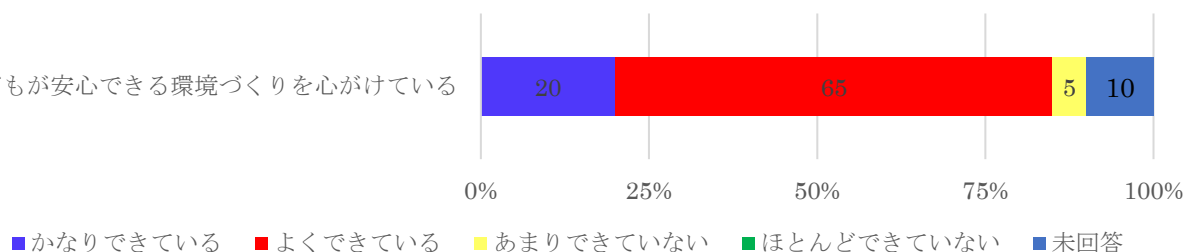


○登園時や保育中の子どもの体調の変化に気づき、直ぐに対応できるよう努めている

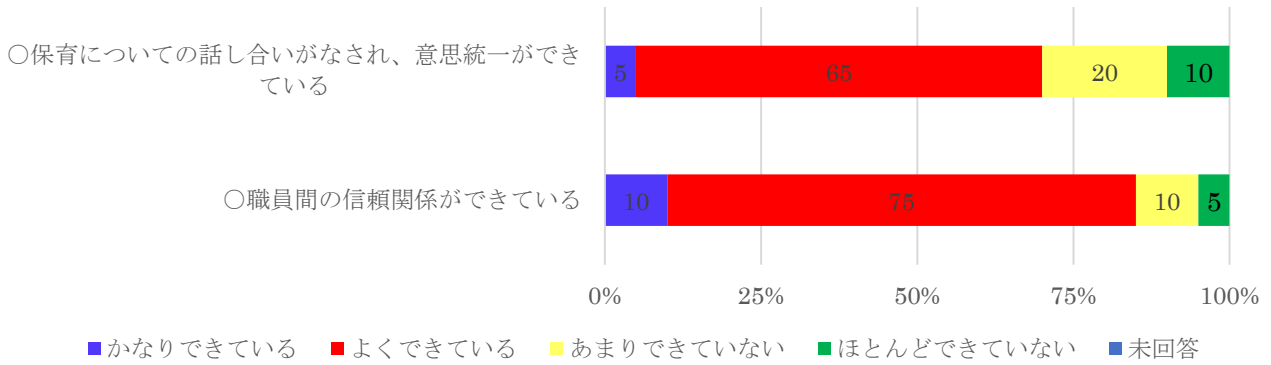


### ⑫保育環境

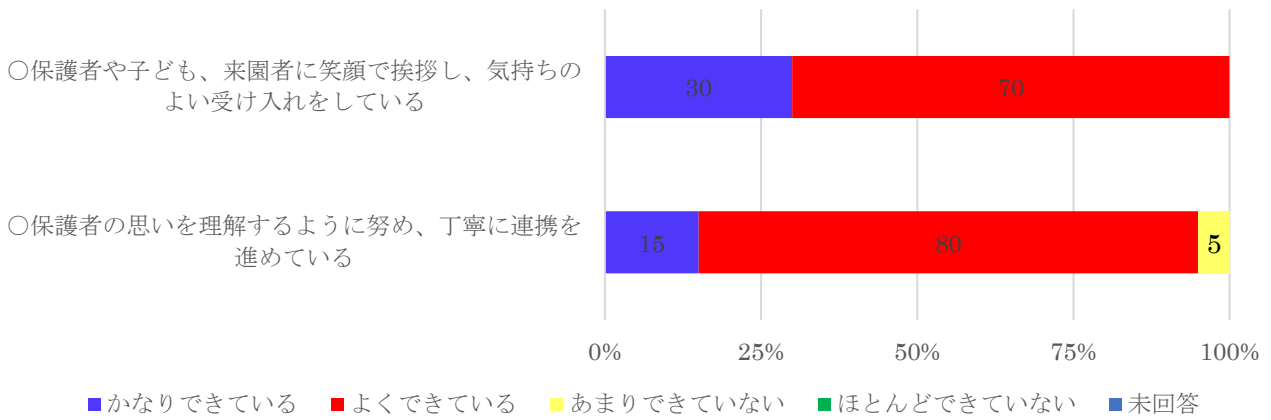
○子どもが安心できる環境づくりを心がけている



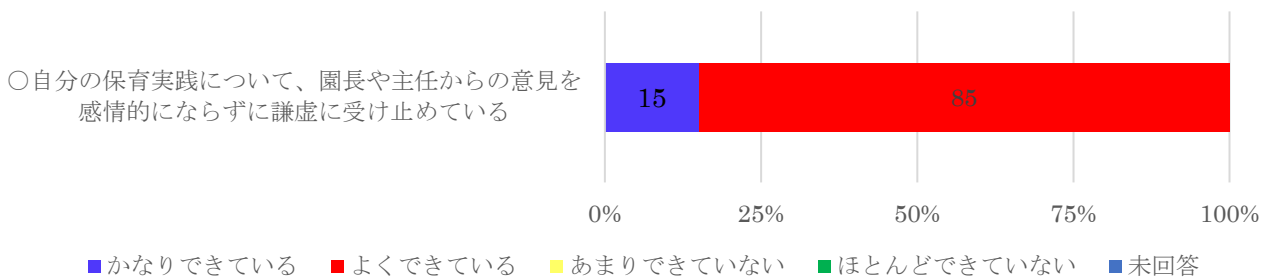
### ⑬職員間の連携



### ⑭保護者との連携



### ⑮自己評価



## ⑩運営管理

